

看護師からの ひとつこと!

看護師 相楽 輝美

寒い冬がようやく終わり、暖かい春を迎えようとしています。

今回で3巡目になる診療所インフォメーションですが、日々の診療業務と健康管理業務のなかで気づいたこと身近なことについて、振り返って考えてみました。

働く人の健康とは、労災・慢性疾患（腰痛等の痛み）など仕事に伴うものだけではなく、家族（子ども、親の介護）・家庭での問題なども深く関係しています。一見、別々なことと思われがちですが、従業員一人ひとりが効率よく働きつづけていくためには切り離せないことのようにです。例えば、親の介護について問題を抱えている場合は、やはり仕事に影響がでます。時間的・体力的・経済的・精神的など理由はさまざまですが、問題解決にはまずとっかかりとして、相談できる窓口があることが手がかかりとなります。身近な友人、公共機関、ボランティア団体など相談の内容によって得意としている分野が異なりますが、地域にもいろいろ窓口はあるようです。心の問題は、まず聞いてもらえる、共感してもらえ、受容されたと感じられたという時点で、8割方は解決できるのがほとんどです。ですから、相談できるところ

があると、精神的にはかなり生きやすくなるのではないのでしょうか。幸い（？）各事業所には、診療所が設置されており、設置されていない事業所でも巡回健康相談という形でお伺いしております。私たちは、少しでも仕事のしやすい環境をつくるお手伝いができればと思っていますので、お気軽にご利用ください。

それから、福島診療所の医師が川口先生に変わって1年になろうとしています。そこで、川口先生にインタビューをしてみました。

▼先生の1週間について 教えてください。

「月曜日は福島県立医大の外来日です。もともと専門は血液内科でしたが、今は一般内科のフリーという形で内科全般を診ています。そして、1カ月に1回ほど昨年夏ごろから新しく始まった女性専門外来を行っています。女性の医師で構成され、各科専門の先生が交代で出ています。婦人科、精神科の利用者が多いですね。火曜日は午後（13・30〜17・00まで）から福島診療所でお世話になっています。水曜日はほかの会社の訪問、木・金曜日はほかの病院の外来に出ています。そのほ

か空いている時間は研究にあてています。最近では糖尿病性心筋症について研究をしています」

▼最近、患者さんで

気になることはありますか？

「内科を利用している方の中で、動悸がするなどの症状で受診される方がいますが、話をよく聴いてみると、最後には家庭の家族関係などが原因のケースがほとんどを占めるというのが気がかりです」

▼好きな食べ物は何ですか？

「お肉、ステーキ、ケーキ、チョコレートなど脂っこいものが好きです」

▼現在、何かされていることはありますか？

「英語にコンプレックスがあるので、話せるように勉強中です」

・・・

ちょっと意外な感じもしましたが、とても親近感がわきました。聞いていた間もいやな顔ひとつせず快く答えていただき、とても話しやすい雰囲気でした。そして、家に帰ってからの先生は、ご主人と愛犬2匹の世話に追われていらつしやる毎日だそうです。